

「国際協力に関する有識者会議」に関する意見書

2007年2月21日

外務大臣 麻生太郎 殿

本意見書に賛同する市民社会組織は、国際協力が、憲法前文にうたわれているように「全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利」を実現し、「日本が国際社会において、名誉ある地位を占め」るための重要な手段であると考え、そのよりよき実現に貢献したいと考えております。このため、外務省が「国際協力の基本政策について幅広い視点から討議及び提言」を行うための有識者会議に NGO の関係者を加えるという意思を示されていることについては、大いに歓迎するものです。

ただ、私たち市民社会組織のもつ多様な専門性と知識を効率的・実効的に反映するためには、一名の NGO 関係者の参加ではきわめて不十分であるとも考えております。このため、同会議の運営については、多様な知見が、根拠に基づき効率的に討議され、実質的に政策に反映されるよう、以下のような方針で臨まれるよう要望いたします。私たちは、こうした方法を用いることにより、より多くの市民の支持が得られる説得力のある政策が生み出されるものと信じております。

1. 意見書提出の随時の受付と審議

国際協力に関わる市民社会組織は平和構築、環境保全、コミュニティ開発、人道支援、人権保障、開発協力、開発教育など多様な分野、地域で活動しており、少数の NGO 関係者が審議に資する市民社会組織の知見をすべて反映することは困難です。このため、随時、議題に関した意見書提出を受け付け、資料として配付・討議いただくことが望ましいと考えます。

2. 会議の公開

質の高い意見書提出を行うためには、遅れがちな議事録公開では時間的に不足します。議題に関連する知見を持つ者が傍聴できるよう会議の公開が求められます。

3. 必要に応じ外部専門家として NGO 関係者を加えることおよび公聴会の開催

同じ分野であっても市民社会組織の持つ専門性や活動地域によっても有する知見は異なります。こうした意見を幅広くかつ効率よく聴取するためには、適宜、外部専門家として知見を有する市民社会組織関係者を委員に加えるほか、意見陳述人として意見を聴取する公聴会形式の会合を開催することが必要と考えます。

4. 論点整理、中間報告案についてのパブリックコメントの実施と得られた知見の議論への反映

中間報告を提出する前に論点整理を行った段階、および中間報告案を作成した段階でパブリックコメントを実施、得られた知見の内容（論点・根拠）を会議で配布・討議することにより、幅広い知見を効果的に集約、反映することが望ましいと考えます。

5. NGO 関係者を 2～3 名とする

知見をもつ市民の声を反映するという本会議の趣旨および NGO の多様性を考えたときに、委員に加わる NGO 関係者が 1 名では、バランスのとれた議論を行うことが困難であると考えます。バランスのとれた議論を行うためにも、最低、産業界と同じく 2～3 名の NGO 関係者の参加が必要と考えます。また、学者の人数が 6～7 名というのはあまりに多く、バランスを欠いているのではないのでしょうか？

6. 言論人の参加については新聞などの報道機関関係者を含めない

報道機関が偏らない立場から政策を分析し、情報提供を行うことは、民主主義の内実を担保する必須条件です。報道関係者が政策作成者の立場になることにより、当該報道機関の中立性への疑問が生まれ、また有識者会議の運営において緊張感が失われます。このため、新聞などの報道機関関係者は言論人として入るべきではないと考えます。むしろ会議の公開を行い、メディア関係者が取材・報道という本来の使命を果たすことができる条件を整備すべきと考えます。

<賛同団体>（順不同）

1. 市民外交センター
2. (特定非営利活動法人)「環境・持続社会」研究センター
3. 日本インドネシア NGO ネットワーク
4. (特定非営利活動法人) オックスファム・ジャパン

5. ODA 改革ネットワーク
6. (特定非営利活動法人) 日本国際ボランティアセンター
7. (特定非営利活動法人) 草の根援助運動
8. ODA 改革ネットワーク中部
9. フィリピン情報センター・ナゴヤ
10. (特定非営利活動法人) テラ・ルネッサンス
11. 日本ネパール教育協力会
12. 京都 NGO 協議会
13. (社団法人) アジア協会アジア友の会
14. ODA 改革ネットワーク関西
15. イラクの子どもを救う会
16. 債務と貧困を考えるジュビリー九州
17. 下関・東チモールの会
18. (特定非営利活動法人) 明日のカンボジアを考える会
19. (特定非営利活動法人) 国際協力 NGO センター
20. (特定非営利活動法人) 名古屋 NGO センター
21. (特定非営利活動法人) 関西 NGO 協議会

<個人>

1. 大倉純子
2. 八代多恵子
3. 保崎彰吾
4. 三輪敦子
5. 藤本伸樹
6. 瀧本昌平

(合計 団体 21 個人 6)